

2022年3月17日
Okta Japan 株式会社

報道関係者各位

BI ダッシュボード「MotionBoard」が、 Okta の「Okta Integration Network」に登録

Okta Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡邊 崇）は、ウイングアーク1st株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：田中 潤、以下ウイングアーク1st）が提供する BI ダッシュボード「MotionBoard」が、アイデンティティ管理・認証基盤プラットフォーム「Okta Identity Cloud (<https://www.okta.com/jp/products/>)」と事前連携する 7,300 以上のアプリテンプレート群「Okta Integration Network (<https://www.okta.com/jp/okta-integration-network/>)」(OIN) に登録されたことを発表します。



MotionBoard は、社内に散在する様々なデータと接続して、組織の意思決定に必要なデータを豊富な表現力で可視化し、リアルタイムで最新情報をメールやチャットなどで通知してスピーディーなアクションにつなげる BI ダッシュボードです。今回、MotionBoard が OIN に登録されたことにより、Okta Identity Cloud を利用する組織や企業の IT 管理者は、MotionBoard との SAML 認証方式によるシングルサインオン (SSO) の設定作業を数クリックで迅速に設定できます。

Press Release



組織や企業が業務で利用するクラウド型アプリケーションの導入数が増えており、利用者への迅速な展開と安全なアクセスを提供することが IT 管理者に求められています。OIN への登録により、IT 管理者は、アプリケーションを SSO に追加する作業時間のスピードと効率を大幅に向上することができます。

Okta Japan 株式会社の代表取締役社長、渡邊 崇は、次のように述べています。「 BI 市場で国内 No.1 のシェアを誇るウイングアーク 1 s t 様の MotionBoard が OIN に登録されたことを大変嬉しく思います。

MotionBoard が OIN に登録されたことで、Okta Identity Cloud を利用する企業の IT 管理者の方は、MotionBoard との SSO 連携を簡単かつ迅速に実現できるようになります。今後 Okta 経由で MotionBoard を活用する利用者の利便性が向上することを心から期待しております。」

現在、Okta Japan では、国内のソフトウェア開発ベンダー（ISV）製アプリケーションの OIN への登録を促進するプログラムを展開しています。詳細については以下をご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000063011.html>

MotionBoard について

「MotionBoard」は、複数のデータソースを集約し、リアルタイムに可視化することで、データに基づいた意思決定やアクションを実現する国内シェア No.1（※）の BI ダッシュボードです。地図上での分析や IoT 連携など、高度なデータ活用もノンプログラミングで実装できるほか、業種・業務の利用シーンに応じたサンプルダッシュボードも豊富で、業種を問わず 2,000 社以上のお客様にご利用いただいております。

※出典：ITR「 DBMS/BI 市場 2021」データ分析/レポート市場:ベンダー別売上金額推移およびシェア」

Okta について

Okta は、すべての人のアイデンティティとアクセスを安全に管理するベンダーニュートラルなサービスプロバイダーです。Okta が提供するプラットフォーム「Okta Identity Cloud」により、クラウド、オンプレミスを問わず、適切な人に適切なテクノロジーを適切なタイミングで安全に利用できるようにします。7,300 以上のアプリケーションとの事前連携が完了している「Okta Integration Network」を活用して、あらゆる人や組織にシンプルかつ安全なアクセスを提供し、お客様の潜在能力を最大限発揮できるように支援します。JetBlue、Nordstrom、Siemens、Slack、武田薬品、Teach for America、Twilio を含む 15,000 以上のお客様が Okta を活用して、職場や顧客のアイデンティティを保護しています。

<https://www.okta.com/jp/>